

令和 6 年度

年 報



AZUMINO CITY TOYOSHINA LOCAL MUSEUM

安曇野市豊科郷土博物館



目 次

I ようこそ安曇野市豊科郷土博物館へ 博物館の概要..... 3

- 1 開館からの略歴
- 2 当館の目指すところ
- 3 令和6年度・活動方針
- 4 施設の概要
- 5 令和6年度予算
- 6 入館者数と内訳

II 企画した展覧会及び関連事業 5

- 1 企画展・友の会展・特別展
- 2 講座・学習会
- 3 出前講座・展示説明
- 4 友の会活動

III 写真でたどる年間活動 13

- 1 企画展
- 2 友の会展
- 3 特別展
- 4 こたつ講座
- 5 ワークショップ・講座
- 6 出前講座・展示説明
- 7 友の会活動
- 8 その他

IV 新市立博物館出前展示 23

V 学芸員実習の受け入れ 23

VI 調査研究・広報活動への取り組み 24

VII 収蔵している資料の整理 資料の活用に向けて 24

VIII 新たな収蔵資料 25

IX 当館に寄せられたみなさまのご意見 利活用者からみる外部評価..... 25

- 1 夏季企画展
- 2 春季企画展

X 博物館のこれから 27

表紙写真 上：夏季企画展

「絵図から何がわかるか！…安曇野の江戸時代をみる

大きな古い地図を見よう 第1回 麻績会田壱枚御絵図」

下：春季企画展「食卓の風景 食と家族の80年」

ギャラリートーク

1 開館からの略歴

昭和54年 4 月	多くの文化遺産の継承を使命とする生涯学習の場として豊科郷土博物館が開館しました。翌年、登録博物館になりました。 以来、収蔵している自然・歴史・民俗・芸術等の資料を収蔵展示するとともに、各種企画展示を開催してきました。友の会を核とした活動も活発に続いています。
平成17年10月	5 町村の合併により安曇野市が誕生しました。当館は財団法人による指定管理のもと、市唯一の博物館としての活動を継続してきました。
平成24年 4 月	安曇野市の直営施設となり、市の主要文化施設として文化の発信と地域に根付いた活動を行い現在に至っています。平成25年度、屋根とトイレを改修し常設展示を替えて、平成26年 3 月のリニューアルオープンを経て、平成29年 3 月、4 年ぶりのリニューアルオープンを行いました。
平成27年11月	安曇野市新市立博物館構想策定委員会で検討策定された新市立博物館構想が安曇野市長への提言として示されました。新規建設される市立博物館の基本的内容が明示され、それを受けた市は15～20年後の新博物館開設を発表しました。平成28年、新市立博物館準備室も豊科郷土博物館内に設置されました。

2 当館の目指すところ

郷土安曇野の自然・歴史・民俗を対象に庶民の生活にかかわる資料の収集・収蔵・管理に努め、それらの資料の調査研究を行い、その研究成果を展示することを心がけています。展示は人々の心と生活の豊かさに寄与するとともに、新たな文化創造に向けた土壌作りも目指しています。併せて、活動する博物館として生涯学習の場を提供し推進することも大切な目標とします。

自然と人々の営みが生み出した安曇野の文化を市民とともに「守り」「育て」「創る」という新市立博物館構想の基本理念に沿った活動を心がけます。

3 令和 6 年度・活動方針

安曇野市の基幹総合博物館として、新市立博物館構想の方向と連携を保ちながら、以下の方針で進めました。

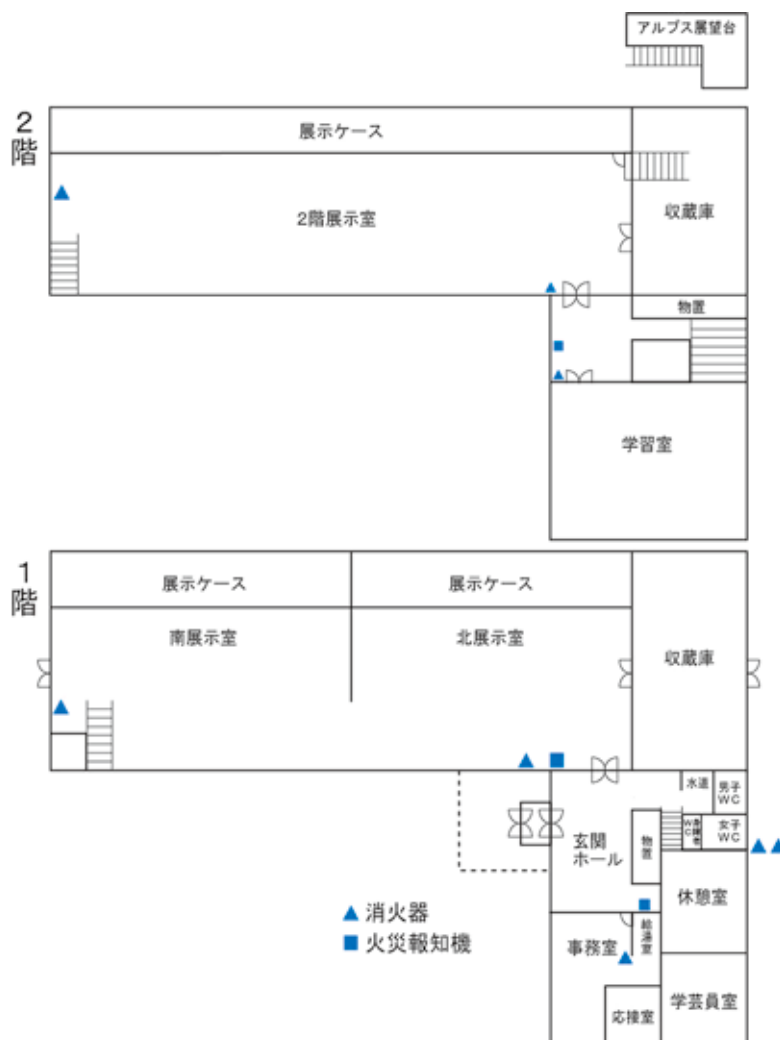
- ◆市民の教育と文化の向上と輝かしい未来を創造する力を培うため、新市立博物館建設準備室、市文書館、穂高郷土資料館、市文化財資料センター等の関係機関と連携し、様々な活動を創意工夫しながら博物館の研究成果を広く市民に還元していきます。
- ◆このような理念に基づいて博物館活動を行うため、貴重な資料の収集、その資料に基づく精緻な研究、その成果としての展覧会の開催、さらに市民に情報を提供する教育普及活動などの諸活動を積極的に行います。

4 施設の概要

■敷地面積 2,016㎡

■建物（鉄筋コンクリート造2階建）面積 747㎡（延床面積 1,020㎡）

■平面図



5 令和6年度予算

総額 約43,320千円

本年度はいす式階段昇降機設置工事費・研究紀要等刊行物印刷費・施設修繕費・機器リース料・電気代等光熱費・人件費等に使われています。

6 入館者数と内訳

入館利用者総数 9,422人（令和5年度数 8,367人 対前年度比率 112.6%）

有料入館者数 1,461人（令和5年度数 1,504人 対前年度比率 97.1%）

児童生徒入館者数 3,017人（令和5年度数 2,067人 対前年度比率 146.0%）

Ⅱ 企画した展覧会及び関連事業

1 企画展・友の会展

(1) 企画展

No.	展覧会名	開催期間 日数	場所	入館者
	春季企画展「はくせい動物園 となりあって生きている野生動物たち」 (令和6年2月23日～5月19日)(松田 貴子)	4月1日(月)～5月19日(日)42日間	企画展示室	1,477
1	夏季企画展「絵図から何がわかるか!・・・安曇野の江戸時代をみる」	7月27日(土)～9月23日(月)51日間	企画展示室	937
2	春季企画展「食卓の風景 食と家族の80年」	2月22日(土)～3月31日(月)31日間	企画展示室	812

入館者合計 3,226

(2) 友の会展

No.	展覧会名	開催期間 日数	場所	入館者
1	第40回山草・サクラソウ展(友の会)	5月3日(金)～5月5日(日)3日間	企画展示室	228
2	第19回ボタニカルアート展・第38回写真展(友の会)	6月1日(土)～6月23日(日)20日間	企画展示室	340
3	第21回絵手紙展・第10回戦時生活展	11月9日(土)～12月1日(日)20日間	企画展示室	433
4	第70回新春書芸展	1月11日(土)～2月2日(日)20日間	企画展示室	249

入館者合計 1,250

(3) 特別展

No.	展覧会名	開催期間 日数	場所	入館者
1	特別展示 県宝縄文土器と土偶	1月11日(土)～2月2日(日)20日間	企画展示室	249

入館者合計 249

2 講座・学習会

(1) 企画展関連講演会・講座

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
1	「大型哺乳類カモシカとツキノワグマ どんな暮らし?どうつきあう?」 (春季企画展 特別講演会)	4月7日(日)	岸元 良輔 (NPO法人信州ツキノワグマ研究会代表)	豊科公民館 大会議室	大人36 小人6
2	「芸能人は歯が命!はくせいは目が命!」～はくせいって、どうやってつくるの?!～(春季企画展トーク②)	4月13日(土) 1時間×3回	小椋 緑 (烏川溪谷緑地)	豊科郷土博物館 学習室	大人20 小人5
3	「ツキノワグマを知ろう!」～どんな暮らしをしているの?たのしく学べる～ (春季企画展トーク③)	4月29日(月)	浜口 あかり (NPO法人信州ツキノワグマ研究会)	豊科郷土博物館 学習室	大人13 小人7
4	「カードゲームであそぼう!」(小中学生向け)～あそびながら生きものたちのつながりを学べる～(春季企画展)	5月11日(土)	松田 貴子・窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館 学習室	大人3 小人3
5	「大きな古い地図を見よう」第1回 麻績会田吉枚御絵図(夏季企画展)	7月27日(土) 7月28日(日)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科郷土博物館 学習室	大人38 小人2
6	ギャラリートーク(夏季企画展)	8月3日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科郷土博物館 学習室	大人5
7	「絵図を楽しむ」第1回 国絵図を比べてみよう～できあがる村々、大きく変わる地形、交通路～ (夏季企画展講座)	8月10日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科郷土博物館 学習室	大人15

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
8	ギャラリートーク（夏季企画展）	8月17日（土）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	豊科郷土博物館 学習室	大人6
9	「大きな古い地図を見よう」第2回 明治初期の筑摩県第十大区絵図（夏 季企画展）	8月24日（土） 8月25日（日）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	豊科郷土博物館 学習室	大人29 小人1
10	「絵図を楽しむ」第2回 藩領図から みえる大事件～隣村が、同じ藩でな かった～（夏季企画展講座）	9月7日（土）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	豊科郷土博物館 学習室	大人15
11	ギャラリートーク（夏季企画展）	9月14日（土）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	豊科郷土博物館 学習室	大人10
12	「古地図をもってムラを歩こう」 （夏季企画展現地見学会）	9月22日（日）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	大足地区	雨天の ため中止
13	「韓国の食べ物って辛い？ 一日韓食文化比較」 （春季企画展講演会）	3月23日（日）	倉石 あつ子 （元跡見学園女子大学教授）	豊科公民館2階 大会議室	大人40
14	昔のカレーと現在のカレー食べ比べ （春季企画展ギャラリートークと食体験）	3月9日（日）	山下 泰永 （教育委員会文化課） 自然と暮らしの文化部（友の会）	豊科郷土博物館 学習室	大人26 小人10

大人合計 256 小人合計 34 参加者合計 290

（2）主催講座・イベント

①こたつ講座

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
1	食卓から見える「家族とくらし」	12月7日（土）	宮本 尚子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館 学習室	大人14
2	自然を守るのは誰のため？	12月14日（土）	斉藤 雄太 （安曇野市文化課職員）	豊科郷土博物館 学習室	大人9 小人1
3	植物標本ってなに？ ほんとうのハーバリウムの世界	1月11日（木）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館 学習室	大人15
4	めんこを作って遊ぼう	1月18日（土） 1月19日（日）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館 学習室	大人7 小人7
5	明治期の句額	2月1日（土）	山下 泰永 （教育委員会文化課）	豊科郷土博物館 学習室	大人15
6	80年前の穂高・有明空襲	2月8日（土）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	豊科郷土博物館 学習室	大人20
7	満願寺の祈祷額	2月15日（土）	逸見 大悟 （教育委員会文化課）	豊科郷土博物館 学習室	大人19

大人合計 99 小人合計 8 参加者合計 107

②ワークショップ

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
1	裂き織体験講座	11月10日（日）	宮本 尚子 （豊科郷土博物館職員） 自然と暮らしの文化部（友の会）	三郷BASE	大人4

大人合計 4 参加者合計 4

③夏休み子ども講座

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
1	天蚕、手紬綿のコースター織りをしよう	7月24日（水） 7月25日（木） 午前・午後	宮本 尚子・廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員）	博物館ホール	大人13 小人16
2	切り紙を楽しもう	7月27日（土） ～8月11日（日）	豊科郷土博物館職員	博物館ホール	大人14 小人29

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
3	勾玉づくり	8月6日(火) ～8日(木)	原 明芳・窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	博物館ホール	大人11 小人17

大人合計 38 小人合計 62 参加者合計 100

④昔の暮らし体験教室 in 博物館

No.	講座名	開講日	講師	場所	参加者
1	昔の暮らし体験教室in博物館 (豊科北小・豊科東小・ 穂高南小1組・三郷小1組)	2月22日(土)	豊科郷土博物館職員 千村 裕一(教育委員会文化課) 矢口 健陽児・勝野 辰雄・ 小穴 金三郎・宮澤 紀美子・ 竹内 明子・牟礼 梯子	豊科郷土博物館	大人16 小人21
2	昔の暮らし体験教室in博物館 (穂高南小2.3組・三郷小2組・ 明北小・三郷小3.4.5組)	2月23日(日)	豊科郷土博物館職員 千村 裕一(教育委員会文化課) 矢口 健陽児・勝野 辰雄・ 小穴 金三郎・宮澤 紀美子・ 竹内 明子・牟礼 梯子	豊科郷土博物館	大人17 小人25
3	昔の暮らし体験教室in博物館 (豊科南小1.2.3組・穂高西小・ 豊科南小4組)	3月1日(土)	豊科郷土博物館職員 千村 裕一(教育委員会文化課) 矢口 健陽児・勝野 辰雄・ 小穴 金三郎・宮澤 紀美子・ 竹内 明子・牟礼 梯子	豊科郷土博物館	大人7 小人12
4	昔の暮らし体験教室in博物館 (堀金小・明南小・穂高北小)	3月2日(日)	豊科郷土博物館職員 矢口 健陽児・勝野 辰雄・ 小穴 金三郎・宮澤 紀美子・ 竹内 明子・牟礼 梯子	豊科郷土博物館	大人18 小人32

大人合計 58 小人合計 90 参加者合計 148

3 出前講座・展示説明

(1) 博学協働関係

①穂高西小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	3学年総合的な学習の時間 クララの草木染①	6月4日(火)	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員) 自然と暮らしの文化部(友の会)	穂高西小学校	大人9 小人55
2	3学年総合的な学習の時間 クララの草木染②	6月5日(水)	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員) 自然と暮らしの文化部(友の会)	穂高西小学校	大人14 小人55
3	3学年総合的な学習の時間 クララの草木染③	6月6日(木)	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員) 自然と暮らしの文化部(友の会)	穂高西小学校	大人11 小人55

②豊科東小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	クラブ活動 切り紙クラブ①	6月27日(木)	窪田 尚幸・廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員)	豊科東小学校	大人2 小人24
2	3年社会科見学	7月10日(水)	宮本 尚子・窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人2 小人25
3	クラブ活動 切り紙クラブ②	9月12日(木)	窪田 尚幸・廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員)	豊科東小学校	大人2 小人24
4	クラブ活動 切り紙クラブ③	9月19日(木)	窪田 尚幸・廣瀬 洋子 (豊科郷土博物館職員)	豊科東小学校	大人2 小人23

③豊科北小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	2年 ヤギの飼料になる植物について	7月16日（火）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	豊科北小学校	大人3 小人89
2	3年1組地域学習	7月18日（木）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科北小学校	大人7 小人34
3	3年1組地域学習	11月6日（水）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科北小学校	大人7 小人32
4	3年社会科見学	2月27日（木）	原 明芳・宮本 尚子 窪田 尚幸・廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人6 小人94

④堀金小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	物作り体験クラブ 綿紡ぎコースター作り①	10月22日（火）	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員） 自然と暮らしの文化部（友の会）	堀金小学校	大人2 小人12
2	物作り体験クラブ 綿紡ぎコースター作り②	11月13日（水）	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員） 自然と暮らしの文化部（友の会）	堀金小学校	大人2 小人12
3	3年総合的な学習の時間 社会科見学「安曇野体験」	11月7日（木）	窪田 尚幸・中山 文代 廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員）	堀金小学校	大人4 小人67
4	物作り体験クラブ 綿紡ぎコースター作り③	11月20日（水）	宮本 尚子・窪田 尚幸 廣瀬 洋子 （豊科郷土博物館職員） 自然と暮らしの文化部（友の会）	堀金小学校	大人6 小人12

⑤三郷小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	ちくにしきものみらい基金充当事業 自然観察会 3年生	10月7日（月）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	大王わさび農場	大人1 小人26

⑥信州大学教育学部附属松本小学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	4年東組 八面大王社会見学	1月10日（金）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	魏石鬼岩窟・ 豊科郷土博物館	大人2 小人35

⑦豊科北中学校 1 学年総合的な学習の時間

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	地域学習講演会 （「産業」・「歴史」・「自然」講座）※1	6月6日（木）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校 （講座毎各教室で）	大人3 小人82
2	地域学習講演会 （「民俗」講座）※1	6月6日（木）	宮本 尚子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人2 小人26
3	追究学習（前期1） （「産業」・「歴史」・「自然」・「民俗」講座）	6月13日（木）	原 明芳・宮本 尚子 窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人5 小人110
4	追究学習（前期2） フィールドワーク （「産業」・「歴史」・「自然」講座）	6月21日（金）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	「産業」：南穂高地区・IC付近 「歴史」：寺所地区・観音堂集会所 「自然」：豊科北中学校ビオトープ・田	大人3 小人82

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
5	追究学習（前期2） （「民俗」講座）	6月21日（金）	宮本 尚子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人2 小人28
6	追究学習（前期3） （「産業」・「歴史」・「自然」・「民俗」講座）	8月29日（木）	原 明芳・宮本 尚子 窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人6 小人138
7	豊科北中文化祭 総合的な学習の時間 発表参観	9月27日（金）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科北中学校	※2
8	追究学習（後期1）	1月16日（木）	宮本 尚子・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人3 小人83
9	追究学習（後期2）	1月23日（木）	逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人2 小人55
10	追究学習（後期3） フィールドワーク （「歴史」・「自然」講座）	1月30日（木）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員） 逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	「産業」：教室 「歴史」：寺所地区・ IC南東矢原堰 「自然」：豊科北小 学校ビオトープ	大人3 小人77
11	追究学習（後期4） フィールドワーク（「産業」講座）	2月6日（木）	原 明芳・中山 文代 （豊科郷土博物館職員）	豊科フィルム株式 会社（旧東洋紡）	大人3 小人27
12	追究学習（後期5）	2月27日（木）	原 明芳・宮本 尚子 （豊科郷土博物館職員） 逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人3 小人83
13	学習のまとめ（講座毎）	3月6日（木）	逸見 大悟・斉藤 雄太 （教育委員会文化課）	豊科北中学校	大人2 小人55

※1 事前に各学級毎で『豊科の宝』を学習をし、「歴史」・「民俗」・「産業」・「自然」の4つの講座に分かれてもらった。

※2 参加者（全校、保護者、関係者、小6） 発表参観（講評なし）のため人数カウントはしない。

⑧豊科北中学校 3年2組

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	3年2組総合的な学習の時間 （地域貢献）	8月29日（木）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人1 小人4
2	3年2組総合的な学習の時間 （地域貢献）	9月5日（木）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人1 小人4

⑨豊科北中学校 科学部

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	科学部	5月24日（金）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	小人7
2	科学部	7月25日（木）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	小人6
3	科学部	7月31日（水）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	小人5

⑩明科中学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	2年平和学習 「還ってきた日章旗との出会い」	5月14日（火）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	明科中学校	大人6 小人64
2	2年平和学習「明科招魂社」	5月16日（木）	窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	明科招魂社	大人6 小人64

⑪三郷中学校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	1 学年総合的な学習の時間「三郷セルフ」(三郷地域の歴史・民俗・自然) 1組・2組	6月7日(金)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	旧三郷民俗資料館	大人4 小人73
2	1 学年総合的な学習の時間「三郷セルフ」(三郷地域の歴史・民俗・自然) 3組・4組	6月14日(金)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	旧三郷民俗資料館	大人5 小人67
3	1 学年総合的な学習の時間「三郷セルフ」(三郷地域の歴史・民俗・自然)	2月7日(金)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	三郷中学校	大人3 小人32

⑫松本県ヶ丘高校

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	夏休み特別講座「戦争探究ゼミ」	8月8日(木)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	松本県ヶ丘高校	大人6 小人8

⑬松本大学

No.	講座名	開講日	内容	場所・参加校	参加者
1	学芸員課程博物館学(展示説明)	6月8日(土)	宮本 尚子 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人1 小人9

⑭市内各小学校「昔の暮らし体験教室」

No.	講座名	開講日	内容	場所・参加校	参加者
1	市内各小学校 「昔の暮らし体験教室」	1月21日(火) ～2月18日(火)	DVDと資料の貸出	各小学校 (10校中9校)	大人21 小人721

⑮市内各小中学校「あづみの学校ミュージアム」

No.	講座名	開講日	講師	場所・参加校	参加者
1	穂高西小学校 「あづみの学校ミュージアム」	11月20日(水)	窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	穂高西小学校	大人12 小人83
2	明北小学校 「あづみの学校ミュージアム」	11月29日(金)	窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	明北小学校	大人72 小人86
3	穂高東中学校 「あづみの学校ミュージアム」	1月23日(木)	窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	穂高東中学校	大人5 小人150
4	豊科南中学校 「あづみの学校ミュージアム」	1月24日(金)	窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	豊科南中学校	大人5 小人110

大人合計 267 小人合計 3,013 参加者合計 3,280

(2) 他機関と連携した講座・講演会

①豊科公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	豊科公民館 出会いふれ合い生きがいセミナー「信濃鉄道と安曇野の観光」	5月14日(火)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科公民館 大会議室	大人32
2	豊科公民館 出会いふれ合い生きがいセミナー「絵地図から見える江戸時代の安曇野」	9月5日(木)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科公民館 大会議室 豊科郷土博物館	大人12

②たつみ原公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	中信健康友の会 豊科支部総会 出前講座～安曇野市協働のまちづくり～ ～安曇野の暮らしと自然を学ぶ60分～	6月7日(金)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	たつみ原公民館	大人24

③穂高公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	穂高公民館自然体験・環境講座 「里山トレッキングと自然観察会 ～乗鞍高原滝めぐり～」	6月19日（水）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	乗鞍高原	大人24
2	穂高公民館自然体験・環境講座 「上高地自然観察会」	10月10日（木）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	上高地	大人24

④白金区公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	白金公民館安曇野市協働のまちづくり 出前講座 ～安曇野の暮らしと自然を学ぶ60分～ 「絵地図からみた穂高組」	6月23日（日）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	白金区公民館	大人16

⑤明科公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	安曇誕生の系譜を語る会 安曇野歴史サロン12月例会 古代の明科を深掘りする 講演「遺跡から推理する明科の古代」	12月21日（土）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	明科公民館	大人62

⑥三郷公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	三郷公民館教養講座「三郷の宝①白澤 保美 ～太陽の人 日本林業の父～」	8月28日（日）	松田 貴子 （豊科郷土博物館職員）	三郷学習センター ゆるりのき	大人25

⑦松本中央公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	松本市地域文化財連絡協議会 総会記念講演会	5月23日（木）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	松本市中央公民館	大人72

⑧岡田公民館

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	岡田歴史講演会「考古学から見た奈良・平安時代の信濃国筑摩郡を語る」	10月23日（水）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	岡田公民館	大人31

⑨安曇野市

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	安曇野ミュージアム ギャラリートークリレー 2024	11月2日（土） ～11月4日（月）	原 明芳・松田 貴子 窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	豊科郷土博物館	大人11 小人1

⑩その他

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	退職校長会松塩筑支会研修	9月11日（水）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	穂高郷土資料館	大人30
2	長野県教職員組合安曇野支部 「平和と教育を考える学習会『安曇野の戦争』」	11月7日（木）	原 明芳・窪田 尚幸 （豊科郷土博物館職員）	南安曇教育文化 会館大会議室	大人31
3	令和6年度文化財保護研修会 「松本藩内の文化財保護と地域文化の振興」	11月11日（月）	原 明芳 （豊科郷土博物館長）	伊那市創造館 3階講堂	大人62
4	長野県植物研究会勉強会	2月16日（日）	藤田 淳一 （長野県植物研究会）	豊科郷土博物館	大人22

大人合計 478 小人合計 1 参加者合計 479

(3) その他の出前講座・展示説明

No.	講座名	開講日	講師	開催場所	参加者
1	平和憲法を活かす安曇野の会 「第4回安曇平の戦跡めぐり」	4月27日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	明科 奉安殿、明北小 学校忠魂碑など	大人17
2	あづみの樹楽会 さとやま楽校 里山再生の教室	5月25日(土)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	アルプスあづみ の公園	大人20
3	高崎市文化協会群馬支部 見学 展示説明	5月28日(火)	宮本 尚子 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人33
4	さわやか会(穂高有明)	6月25日(火)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人15
5	三角島ふるさとの森プロジェクト 三角島 夏の観察会	7月6日(土)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	三角島	大人13 小人3
6	牧地区子ども育成会 自然講座 「牧の虫や草花をさがしに行こう」	8月24日(土)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	牧地区	大人12 小人14
7	信州歴史フォーラム第27回「第79回終 戦記念特集/太平洋戦争末期について 松本駐留歩兵部隊の最後―旧陸軍歩 兵第五十連隊の満州移駐後の経緯―」	8月31日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	才能教育会館	大人53
8	国営アルプスあづみの公園 自然環境学習グループ研修 「安曇野の自然を学習しよう」	9月11日(水)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	長峰山	大人14
9	長野県歴史館文献史料課	9月16日(月)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	豊科郷土博物館	大人6
10	茅野市八ヶ岳総合博物館 (フィールド調査と交流会)	10月5日(土)	松田 貴子 (豊科郷土博物館職員)	穂高塚原 豊科郷土博物館	大人10
11	牧楽会「牧のおもしろ発見講座」	11月9日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	満願寺及びその 周辺	大人19
12	中信高等学校図書館協議会 現地研修見学会	11月19日(火)	原 明芳・窪田 尚幸 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人13
13	第72回全国博物館大会分科会	11月28日(木)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	まつもと市民芸 術館	大人91
14	第72回全国博物館大会エクスカー ション	11月29日(金)	原 明芳・宮本 尚子 (豊科郷土博物館職員)	豊科郷土博物館	大人63
15	信州歴史フォーラム第31回「藤原道 長の時代の松本平―平安時代の信濃 を古田川西遺跡などから考察―」	1月19日(日)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	あがたの森文化 会館	大人43
16	令和6年度山の州文化財交流展講演 会パネルトーク	2月22日(土)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	静岡県立美術館	大人95
17	山形村史談会講演会	3月23日(日)	原 明芳 (豊科郷土博物館長)	山形村	大人81

大人合計 598 小人合計 17 参加者合計 615

4 友の会活動

No.	講座名	会員数	活動回数	参加延べ人数	1回平均	企画展
1	書道部	13	44	464	10.5	1
2	絵手紙部	23	24	337	14.0	1
3	植物画部	16	21	234	11.1	1
4	山草部	12	3	21	7.0	1
5	写真部	6	(各自の活動)			1
6	戦時生活部	10	15	93	6.2	1
7	自然と暮らしの文化部	20	24	136	5.7	
8	植物調査部	12	30	157	5.2	
9	郷土史部	21	14	98	7.0	
10	タカラさがし部	78	10	617	61.7	

参加者合計 2,157

- ※1 役員会・総会1回（4月12日）
- ※2 会報発行3回（No.131～133）
- ※3 美化活動2回（6月16日：参加22名・7月27日：参加者：12名）

Ⅲ 写真でたどる年間活動

1 企画展

①夏季企画展「絵図から何がわかるか！・・・安曇野の江戸時代をみる」

◆企画展講座「絵図を楽しむ」

「第1回 国絵図を比べてみよう
～できあがる村々、大きく変わる地形、交通路～」

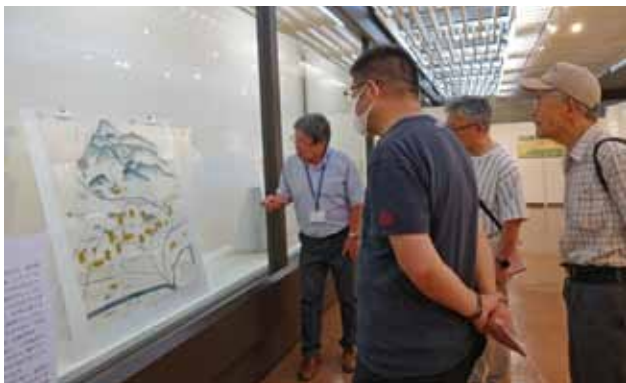
「第2回 藩領図からみえる大事件
～隣村が、同じ藩でなくなった～」



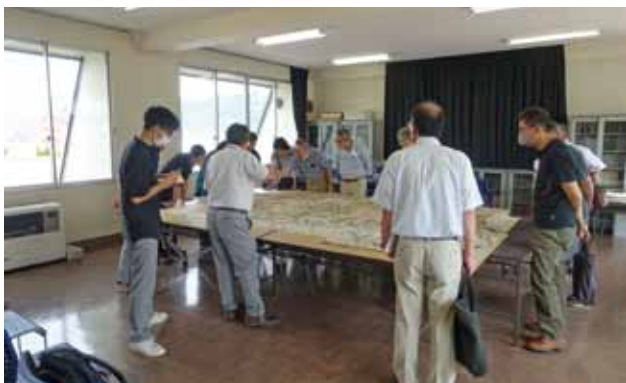
◆展示風景



◆企画展ギャラリートーク



◆大きな古い地図を見よう
第1回 麻績会田壺枚御絵図



第2回 明治初期の筑摩県第十大区絵図



②春季企画展「食卓の風景 食と家族の80年」

◆企画展講演会 倉石 あつ子 (元跡見学園女子大学教授)
「韓国の食べ物って辛いの？ー日韓食文化比較ー」



◆展示風景



◆展示風景



◆企画展ギャラリートークと食体験
昔のカレーと現在のカレー食べ比べ



2 友の会展

◆第40回山草・サクラソウ展 (山草部)



◆第19回ボタニカルアート展 (植物画部)



◆第38回写真展 (写真部)



◆第 21 回絵手紙展 （絵手紙部）



◆第 10 回戦時生活展 （戦時生活部）



◆「穂高商業高等学校（穂高農学校）の戦時生活」
牛越昭人さんのお話を聞く会



◆第 70 回新春書芸展 （書道部）



3 特別展「県宝縄文土器と土偶」（友の会 新春書芸展と同時開催）



4 こたつ講座

◆宮本 尚子「食卓から見える『家族とくらし』」



◆斎藤 雄太「自然を守るのは誰のため？」



◆松田 貴子「植物標本ってなに？
ほんとうのハーバリウムの世界」



◆山下 泰永「明治期の句額」



◆窪田 尚幸「めんこを作ってあそぼう」



◆原 明芳「80 年前の穂高・有明空襲」



◆逸見 大悟「満願寺の祈祷額」



5 ワークショップ・講座

◆夏休み子ども講座「天蚕、手紬のコースター織りをしよう」



◆「勾玉作り」



◆「切り紙」



◆昔の暮らし体験教室 in 博物館



6 出前講座・展示説明

◆小学校クラブ活動支援



◆小学校クララ染体験学習支援



◆社会科見学



◆中学校学習支援



◆中学校学習支援



◆公民館講座



◆展示説明



7 友の会活動（友の会発表以外の部）

◆絵手紙部



◆郷土史部



◆植物画部



◆自然と暮らしの文化部



◆タカラさがし部



◆タカラさがし部



◆植物調査部



8 その他

◆収蔵資料の燻蒸



◆美化活動



◆いす式階段昇降機



◆はとバス来館



Ⅳ 新市立博物館出前展示

博物館では平成 28 年度からテーマをコンパクトにまとめた出前展示を行っています。令和 6 年度は以下のようなテーマで展示を行いました。

事業	実績
文書館で何するところ	会期：令和 6 年 5 月 17 日（金）～令和 6 年 6 月 3 日（月）（18 日間） 会場：安曇野市立堀金中学校
あづみの？ あづみの？ 安曇野 ～安曇野市の変遷を探る	会期：令和 6 年 5 月 31 日（金）～令和 6 年 7 月 31 日（水）（62 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷
七ターそのロマンと現実	会期：令和 6 年 7 月 10 日（火）～令和 6 年 7 月 24 日（水）（15 日間） 会場：三郷交流学习センター「ゆりのき」展示ギャラリー
みえる水、みえない水～安曇野を巡る地下水の秘密～	会期：令和 6 年 7 月 25 日（木）～令和 6 年 8 月 5 日（月）（12 日間） 会場：市役所東ロビー
いきものの決定的瞬間	会期：令和 6 年 7 月 30 日（火）～令和 6 年 9 月 30 日（月）（63 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷
安曇野の地震	会期：令和 6 年 8 月 22 日（木）～令和 6 年 9 月 5 日（木）（15 日間） 会場：市役所東ロビー
多元主義社会を生きる ～自由主義擁護の旗手清澤淵の思想を通して～	会期：令和 6 年 9 月 27 日（金）～令和 6 年 11 月 29 日（金）（64 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷
いきものの決定的瞬間	会期：令和 6 年 10 月 1 日（火）～令和 6 年 12 月 27 日（金）（76 日間） 会場：長野ダイハツ販売株式会社穂高店
みえる水、みえない水～安曇野を巡る地下水の秘密～	会期：令和 6 年 10 月 12 日（土）～令和 6 年 10 月 13 日（日）（2 日間） 会場：安曇野市堀金総合体育館
みえる水、みえない水～安曇野を巡る地下水の秘密～	会期：令和 6 年 10 月 28 日（月）～令和 6 年 11 月 8 日（金）（12 日間） 会場：安曇野市教育会館
みえる水、みえない水～安曇野を巡る地下水の秘密～	会期：令和 6 年 11 月 7 日（木）～令和 6 年 11 月 11 日（月）（5 日間） 会場：林友ハウス工業株式会社（里山市でのSDGsブース展示）
こんなに変わったんだ農機具	会期：令和 6 年 11 月 28 日（木）～令和 7 年 1 月 31 日（金）（65 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷
小説『安曇野』完結 50 周年企画「邂逅」	会期：令和 7 年 1 月 31 日（金）～令和 7 年 3 月 31 日（月）（60 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷
たずねてみよう小説『安曇野』ゆかりの地	会期：令和 7 年 2 月 7 日（金）～令和 7 年 4 月 11 日（金）（55 日間） 会場：長野ダイハツ販売(株)穂高店内
安曇野から平和を思う	会期：令和 7 年 3 月 31 日（月）～令和 7 年 5 月 30 日（金）（61 日間） 会場：ほりで一ゆ～四季の郷

Ⅴ 学芸員実習の受け入れ

本年度の当館での学芸員実習の受け入れは 4 名でした。展示概論として常設展示「安曇野の MATSURI」や企画展示「絵図から何がわかるか！」の解説からスタートし、事務作業なども含めて博物館全体の業務や運営に関わる内容で実施しました。

具体的には、資料の保存、事務業務、友の会活動について学んだほか、学校との連携、豊科地区の街歩き、自然観察など地域に密着した体験が多いカリキュラムとなっています。また文化財資料センターや文書館など各専門機関における実習も行いました。安曇野市内の歴史民俗から自然まで幅広い分野にわたる内容となりました。



Ⅵ 調査研究・広報活動への取り組み

当博物館では、安曇野市内の自然や歴史、文化の価値をさらに深め、また新たな価値を見出していくために、調査研究を進めています。これらの成果は、博物館紀要や企画展を通じて広く安曇野市内外の皆様にお伝えしています。

令和6年度の紀要第12号では、博物館の1979年の開館時に植栽されたコノテガシワを巻頭カラーで紹介し、研究報告1本、資料報告2本、事業報告1本、速報1本を掲載しました。

研究報告では「安曇野の戦争と、戦争遺跡」を館長が執筆し、資料報告ではゼンマイ式自動蠅獲器とトウモロコシ脱粒機を、事業報告では企画展「はくせい動物園」について、当館学芸員が報告しました。また速報として、三郷で発見されたクモ類・サカグチトリノフンダマシについて寄稿がありました。

博物館では毎年ブックレットを発行しており、令和6年度は「安曇野自然観察フィールドガイド vol.2」と題し、安曇野の特徴的な自然を取り上げて紹介する内容でした。

自然分野では、調査研究をもとに明科・長峰山の山頂草原に毎年6月下旬の草刈りを関係団体（行政、地元住民、市民団体等）とともに実施し、9月には植生調査を行い、草原生態系の保全に寄与しています。

館内外の活動を広く市民の方々に周知するために、ホームページでのお知らせ、市の広報誌等を利用した広報を行っています。企画展示や講演会等のイベントを実施した際には、新聞・放送関係をはじめとする取材対応を通じて館の活動を紹介しています。



Ⅶ 収蔵している資料の整理

資料の活用に向けて

安曇野市教育委員会所蔵の民俗資料は、旧三郷民俗資料館、旧堀金歴史民俗資料館、穂高郷土資料館、穂高文化財資料センター（旧明科歴史民俗資料館収蔵資料）、豊科郷土博物館に収蔵されています。令和6年度は、寄贈予定の資料を博物館実習生とともに整理しました。

自然分野では、学芸員、友の会活動、外部専門家の調査を通して植物標本を収集、さく葉標本資料を作製し、博物館で保管しています。さらにこれら自然資料のデータ化を進めています。令和6年度は旧堀金村および旧豊科町時代に保管されていた標本の整理にも着手し、1470点をデータ化しました。また、市立大町山岳博物館と協力して、高知県牧野植物園と交換標本を行い、牧野植物園から当博物館に100点の標本が送られ収蔵しました。

今後も引き続き、資料整理を行い、資料活用の利便性を高めていきます。



VIII 新たな収蔵資料

資料名	員数
かんぴょう引き器	1 点
トウモロコシ脱粒機	1 点
庚申講資料（穂高有明）	一式
ホームスパン資料	1 点



飯台（食卓の風景展にて）

資料名	員数
蚕座紙	一式
庚申講資料（三郷小倉）	一式
飯台	1 点
ニホンジカはく製	1 点



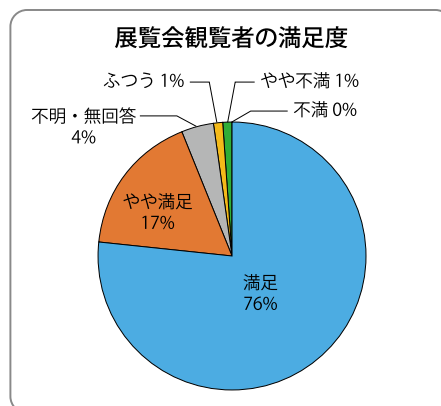
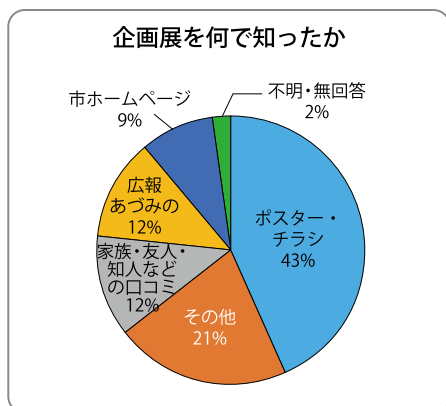
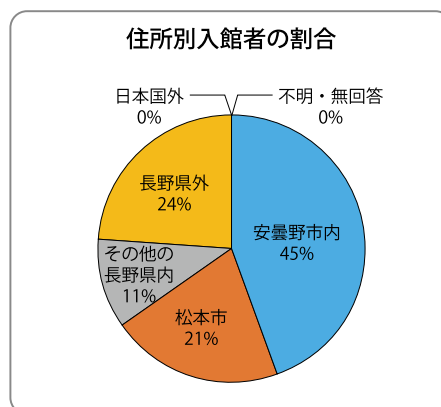
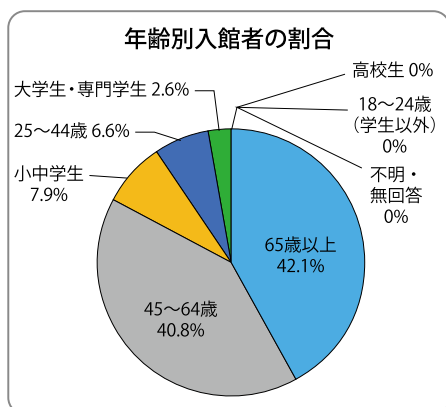
ホームスパン

IX 当館に寄せられたみなさまのご意見

利用者の意見からみる外部評価

1 夏季企画展「絵図から何がわかるか！・・・安曇野の江戸時代をみる」

①企画展アンケート回答者に見る入館者内訳

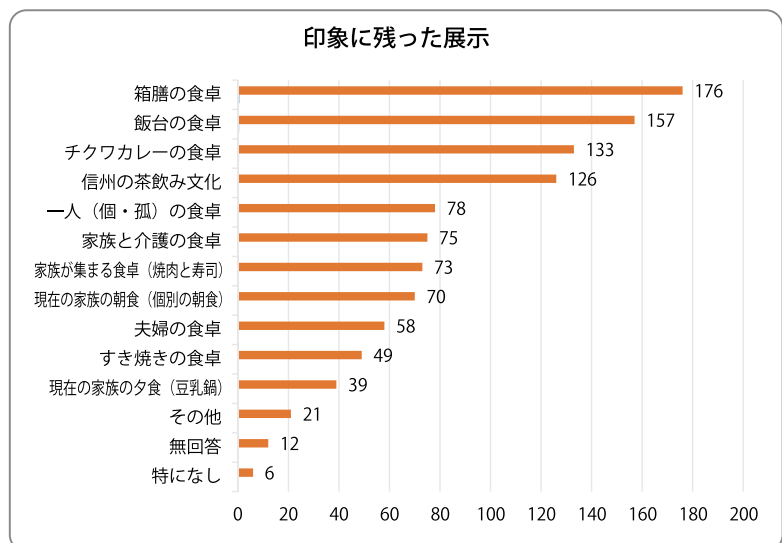
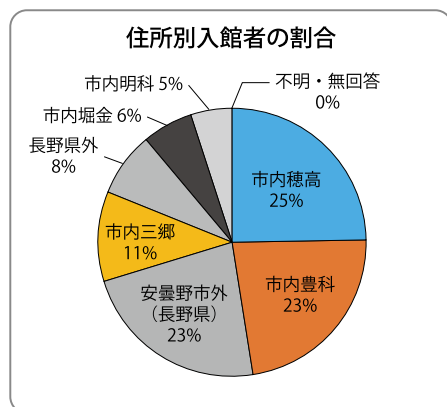
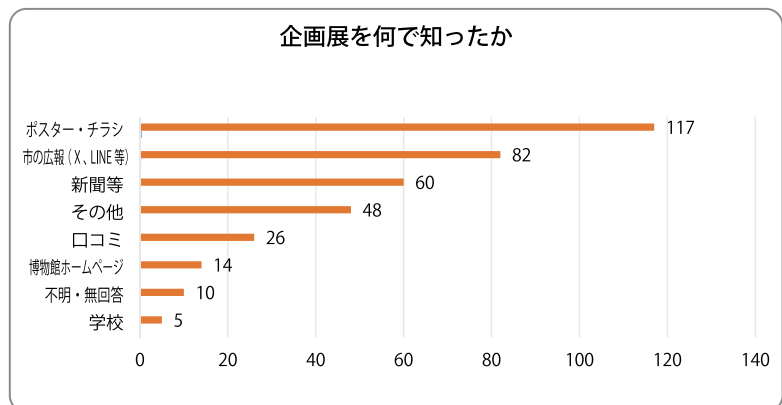
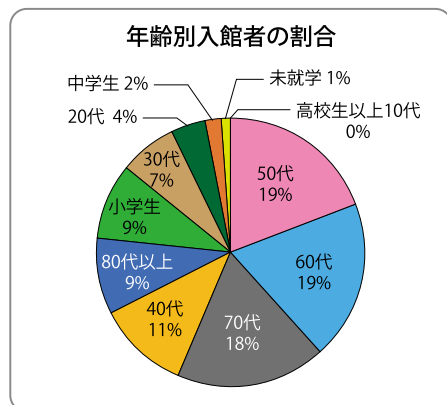


②主な感想より

- ・現在では読みにくい漢字や、明瞭でないところに透明シートを上貼り、現代かなづかい 漢字等でわかるようにしたらさらに良いかも。
- ・現在地図と並べて参照できたら良いと思います！
道の長短や峠など省略されている所が面白い。
- ・可能なら図も大きめにしていただけたらと思いました。
- ・現在の写真と比べてみればより良かった。
- ・筆文字が判読不能の為現在の地名等と一致できない所が多々あり。地図をスライドにして、講演会をして、指し示して、説明して頂くなどしないと地図を見るだけでは限界がある、理解できないで終わる。
- ・安曇TVなどで作成して教育TVのようにして、放送してもらおうと良く判と思う。
- ・各村の石高の地図別一覧が欲しい。
- ・堰、用水の変遷が欲しい。
- ・川筋の変化は大洪水等によると思われますが、災害史があるとよい。
- ・現在との比較があるととってもよかった。(村絵図)
- ・柏原村絵図が日吉神社にある、これから市誌編さんにあたりデジタル化をお願いしたい。様々な地域に存在しているものを後世に伝えられることをお願いしたい。

2 春季企画展「食卓の風景 食と家族の80年」

①アンケート回答者に見る入館者内訳



感想については以下の通りです。

- ・よくばーちゃんちで出されるようかんみたいなこんにゃくみたいなものの正体はエゴだと知りました。昔の人の食事は意外に品数が多くていいなと思いました。(小学生・女性)
- ・子供達に見てもらいたいですね。内容がわかり易くて、誰でも楽しめる展示でした。(70代・女性)

- ・普段あたり前に過ごしている食卓の時間も時代や社会の変化とともに多様な形を形成したことが伝わりました。伝統文化、地域らしさ、そういった無形の特別なものが何年先にも続いていって欲しいと思います。(20代・男性)
- ・もう少し掘り下げてもらえると？(70代・男性)
- ・歩く順路を床に明示してもらえるともっとわかりやすくなると思います。(30代・男性)
- ・「へーそっかー」と「分かる分かる・・・」と言いながら拝見したのは女性（家で主に食事準備の役割をしている）だからでしょうか。いろいろな立場のこれを見た人のお話をうかがってみたいくなる展示でした。(40代・女性)
- ・とても興味深い展示でした。家事の負担といったワードがとびかう今ですが、かつては食事が生活の中で、どんな位置付けであったか何が負担と感ずるかの変化を考えさせられました。(40代・女性)
- ・食文化は環境の変化、社会の変化が反映されていて興味深いです。信州、特に安曇野ならではの食文化に特化した展示も期待しています。(60代・女性)
- ・移りゆく家族構成はさけられない。非常に身近なテーマであるのでいろいろと考えさせられる展示であった。常日頃の準備（料理のスキル）や心づもりは大切ですね。(50代・男性)
- ・レプリカはとてもわかりやすく、楽しい展示でした。ただ、やはりまとめはこれからの食やみんなで食べる場（毎日でなくても）のようなまとめ方がよかったと思います。自分の老後に備えようのようなメッセージで終わるのは少し残念でした。今回で終わらず、郷土料理を作ってみるイベントなど、食を掘り下げる企画の継続は大切だと思います。自分の地域でも何かできたらと思いました。(50代・女性)
- ・懐かしい思いで拝見しました。そうでしたね、サンマは半分でした。バナナも半分。個食は淋しい食文化ですがやむを得ないですかね。10年単位で区切って、例えば昭和30年代の世情・文化といった企画をしていただければと思います。(70代・男性)
- ・個食など現代の食事の多様性をこれほど分けて見せてくれる展示はないと思われるし見事でした。ジェンダーの視点もきちんと指摘され、本当に参考になりました。ありがとうございました。(60代・男性)
- ・昔はいすではなくてゆかでたべるのがびっくりした。(小学生・男性)
- 【イベント参加者】チクワカレーとこだわりカレー体験・ギャラリートーク
いろいろも飯台も経験した年代です。いずれは介護食だと思いました。カレーの比較食、おいしく又なつかしくいただきました。Y家のカレー、大変時間をかけておられ、おいしい味でした。食の形態と食の中味の変化が視覚的にもよくわかりました。サンプルを作る考証も大変貴重と思いました。(70代・男性)
- 【イベント参加者】うす焼き体験・ギャラリートーク
全ておもしろかった。ありがとうございました。うす焼きは初めて食べました。ごちそうさまでした！！思いがけず興味深いお話が伺えてとても楽しかった。食べることは生きること。もっと前の時代、他の国々の食卓を知りたくなりました。(50代・女性)

X 博物館のこれから

開館から45年が過ぎ、博物館の建物もだいぶ古くなってきています。長野県教育委員会の登録博物館の、施設及び設備に関する基準に、「高齢者、障害者、妊娠中の者、日本語を理解できない者その他博物館の利用に困難を有する者が博物館を円滑に利用するための配慮がなされていること」とあります。

博物館は、まさかこんなに温暖化が進むとは思わなかった今から9年前に、展示室・企画展示室にエアコンを設置していただき、快適な空間となっています。昨年度は、階段昇降機の設置が11月に実現し、3月末までに20名以上の方に御利用いただきました。加えて玄関のスロープも緩やかに改修しました。施設が古いからといって、問題をそのままにはできません。この博物館を利用する、未就学の子どもたちからご高齢の方まで、気持ちよく見学し、博物館の活動に参加していただけるよう、施設の充実を図っていききたいと思います。

安曇野市豊科郷土博物館

〒399-8205 長野県安曇野市豊科 4289 番地 8
TEL 0263-72-5672 FAX 0263-72-7772

公式サイト

<http://www.city.azumino.nagano.jp/site/museum/>

発行 令和7年9月30日